

「道の駅」

豊栄

『道の駅』は、地域とともにつくる
個性豊かな

一般道路のにぎわいパーキングです。

『道の駅』は、ドライバーのための休憩施設と
市町村等の各種地域振興施設とを

一体的に整備するもので、

休憩サービスの高度化・多様化を図る

地域情報の発信基地です。

建設省は、平成五年度からこの『道の駅』を

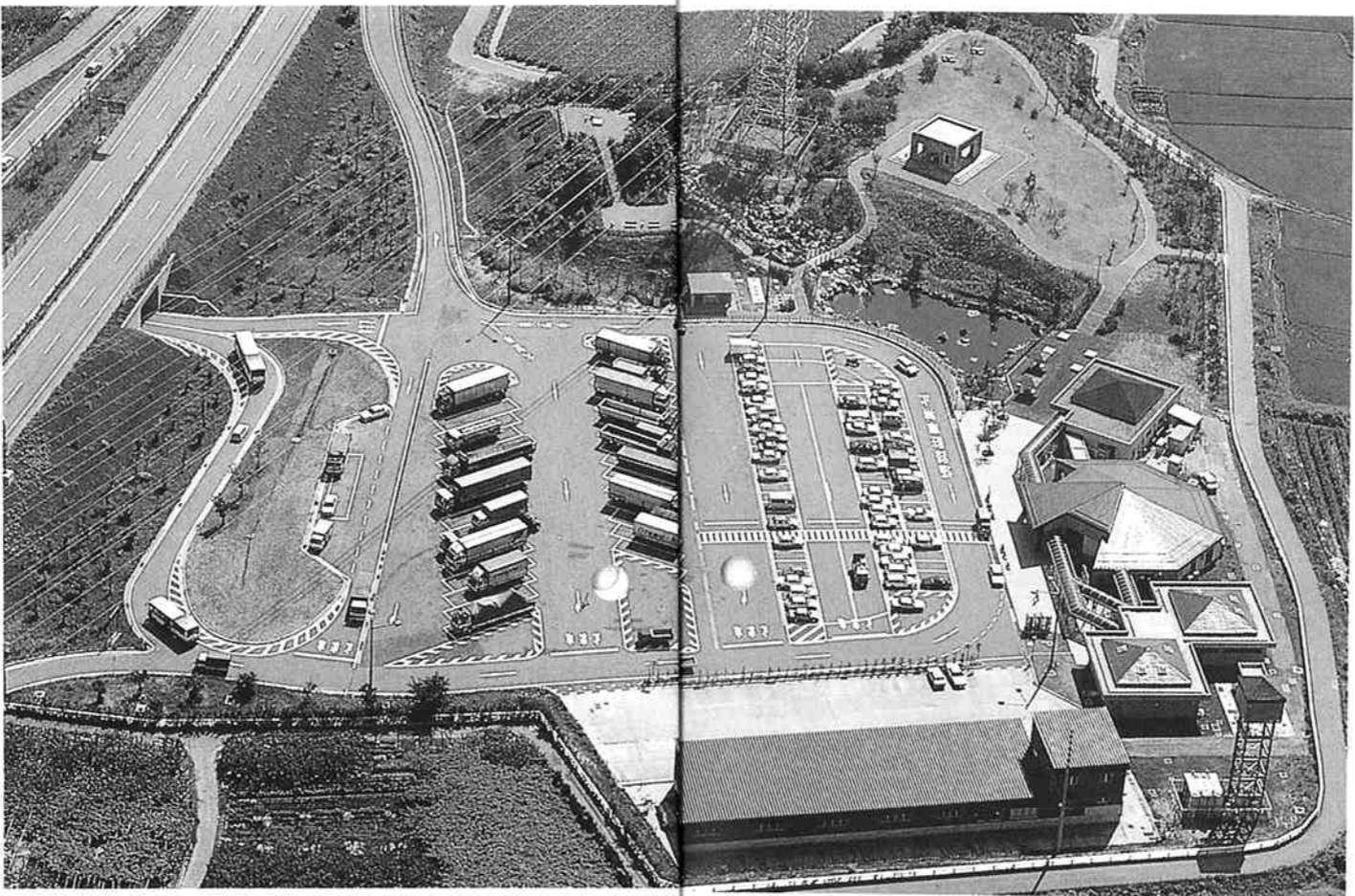
「活力ある地域づくり」「安全で快適なみちづくり」を

推進していくための重点施策のひとつとして

積極的に支援、協力をしていくこととしています。

現在、全国百五十三カ所で

供用あるいは整備が行われています。



道路利用者と地域を結ぶ『道の駅』



東条千治さん
(社)北陸建設弘済会
豊栄パーキング事業所長

建設省は、平成五年度に道路整備の一環として『道の駅』の制度を充足させ、既に全国で百五十三カ所の『道の駅』が誕生しています。

豊栄パーキングエリアは、昨年四月豊栄市長の推薦を頂き、『道の駅』豊栄として建設省の指定を受けました。

『道の駅』は、道路利用者と地域とを結びつける新しい社会空間として地域

の創意工夫により変化・発展していく
必要があります。

近年、新潟東港の整備の進捗に伴い
国道百十三号の付け替え、港や工業地
帯に出入する交通の量及び質の変化、
更には日本海沿岸東北自動車道、福島
潟自然生態園の整備等周辺の環境が著
しく変わりつつあります。

これらの変化に柔軟に対応していく
ため『道の駅』の基本的考え方に沿っ
て、整備計画を策定し、発展方策を研
究していく必要があると考えますので
今後共、建設省、豊栄市等関係機関の
御指導、御協力をお願い致します。



案内標識の「？」
どんな意味？

『道の駅』豊栄（豊栄パーキングエ
リア）の案内標識の「？」は、全国で
初めて道路標識として使用されました。
「？」は情報ターミナルを示すもの
で「わからない時はこちらへ」という
意味を表しています。

施設の概要

『道の駅』豊栄は、建設省が設置し、
管理運営は社団法人北陸建設弘済会が
行っています。

総面積約四万平方メートルで次のよ
うな施設を備えています。

○駐車場

国道七号線新バイパス本線から直
接入りでき、小型車七十台、大型車
三十台が駐車できます。



▲いつでも満車の駐車場

○道路情報ターミナル

いろいろな情報提供機器を使い、道
路利用者にドライブを快適にする情報
をお知らせします。また、道路情報タ
ーミナル内に道路案内所を設け、道路
利用者の問い合わせに案内員がお答え
します。



▲情報ターミナル内